


# 総合教育センターだより

120号 平成29年5月発行 山梨県総合教育センター

所長 小川 巖



ここ、総合教育センターでも21名の新所員を迎え、新年度の業務が始まりました。センター周辺の桜と桃の花が満開となった4月14日には211名の初任者がセンターに集合し、初任者研修の開講式が行われました。緊張感の中に1年間の研修に向かう「覚悟」を感じ取ることができ、研修会を企画・運営する側としても、彼らの資質・能力をしっかりと育てていかなければならないと決意を新たにしましたところ です。

さて、よく言われることですが、教育においては、どんなに社会が変化しようとも、

「時代を超えて変わらない価値のあるもの」があります。豊かな人間性、自律心、協調

性や他者を思いやる心など、こうしたものを子どもたちに培うことは、いつの時代、どこの国の教育においても大切にされなければなりません。その一方で「時代の変化とともに変えていく必要があるもの」に柔軟に対応していくこともまた、教育に課せられた課題であり、社会の変化に無関心であってはならないのです。2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催年に1つの大きな教育改革があります。それは従来のセンター試験が廃止され、大学入試で思考力・判断力を問う小論文や面接が導入されるというものです。これを受けて学校現場では、チョークと黒板だけの「一方通行型」の授業から、ディスカッションや課題研究を取り入れた「主体的・対話的で深い学び」への転換が求められています。もちろん、知識基盤社会で生きるための基礎基本の学力を大切にしながらも、「学びの質」が大きく重視される新学習指導要領に沿った取り組みが、今、私たちに突きつけられています。私たち大人が、私たち教育に関わる者がしっかりと課題と対峙し、未来を見つめて知恵を絞り合い、自信を持って子どもたちを導いていかなければなりません。

総合教育センターにおいては、「本県教育の知の拠点」として、また「学校教育を支援する確かな情報発信源」として、本年度のセンター機能を推進します。学校の現状に即した今日的教育課題について実践的な研究に取り組むとともに、児童・生徒の基礎学力の向上、教職員の資質・能力の向上に向けて研修会と学校訪問をさらに充実させていきます。また、HIPには授業支援として、学習指導案、学習指導計画、デジタル教材などの教育情報コンテンツデータベースを設置しています。各学校における教育活動に大いに活用していただきたいと思ひます。

## 運営基本方針

- (1) 教育基本法、学校教育法、学習指導要領、教育公務員特例法等の法規に則り、「新やまなしの教育振興プラン」、及び「山梨県学校教育指導重点」等を踏まえ、「生きる力」を育む学校づくりの実現に向けて本県の学校教育の振興を図ります。
- (2) 教職員の資質能力の向上、学校教育における課題解決に向け、関係機関との綿密な連携を図りながら、研修、研究、相談、開発及び普及啓発に関わる業務を推進し、本県の学校教育の振興と充実に寄与します。
- (3) 教育資源の収集及び情報の発信など、学校教育のシンクタンクとして学校の支援を図ります。

## 研修指導部

知識基盤社会化やグローバル化、情報化、急激な少子高齢化社会への移行など、急速に変化・進展し続ける社会においては、高度化・複雑化する諸課題への対応が必要となっており、学校教育においても求められる人材像を踏まえた教育の展開が必要となっております。それに伴い学校に期待される役割や教職員に求められる資質・能力も多様なものとなっております。

山梨の未来を担う児童生徒に社会を生き抜くための確かな学力・豊かな心・健やかな体の調和を重視する「生きる力」をよりいっそう育み、急速に進展し変化する社会に的確に対応するための教職員の資質能力の向上と意識改革を図り、学校教育の振興と充実に資することができるようにするために、研修の重要性はますます高まっていると考えます。研修指導部では、このような認識のもとに教育経営研修、経年研修、教科等研修、教育課題研修、教育相談研修、特別支援教育研修、情報教育研修、外部共催研修等の研修会の企画・運営等を統括するとともに研修会の質の向上にさらに努めていきます。

### ◇学校教育を支援し、教職員の資質向上に資する研修会を目指して

今年度の研修体系は、基本研修と専門研修及び免許状更新講習で構成し、教職員の資質能力の向上を目指しています。研修会終了後の受講者アンケートの感想・意見や今日的な教育課題などを踏まえて、研修会の新設・改編・統合等に取り組み、平成29年度の研修会の内容を決定しました。講師には、県内外の大学の先生、有識者、熱心に教育活動を実践されている現職教員など魅力あふれる方々を多数お願いしています。本センターHPから研修会の内容を閲覧できますのでご利用ください。

教員のライフステージに応じた研修体系も同じくHPで閲覧できます。それぞれのライフステージに合わせた教育の専門家としての力量を高め、よりよい教育実践のために、本センターで実施する研修会を多くの方に活用していただきたいと思います。

平成29年度山梨県総合教育センター研修体系図

総合教育センター研修	基本研修 (必修研修)	1 教育経営研修	①管理職研修	2
		2 経年研修	②主任等研修	17
			③初任者研修	1
			④五年経験者研修	1
			⑤中堅教諭等資質向上研修	1
	専門研修 (希望研修)	3 教科等研修		50
		4 教育課題研修		13
		5 教育相談研修		9
		6 特別支援教育研修		5
免許状更新講習	7 情報教育研修		18	
	8 外部共催研修		10	
	9 免許状更新講習		3	

計130研修

## 研究開発部

本県の学校教育の「知の拠点」としてのシンクタンク機能を果たすための調査・研究を行っています。今日的な教育課題解決に向け、調査研究や事例研究から得た成果を具体的かつ一般化された形として各学校に提示するとともに、学校現場で導入しやすいより具体的で先進的なカリキュラムを作成する開発研究等を推進しています。研究の成果は、平成30年2月22日(木)の「センター研究大会 実践交流 ラウンドテーブル2018」において、ポスター発表とラウンドテーブル等で発表・討議を行い、併せて研究紀要を作成してホームページに掲載します。なお、過年度の研究紀要についても、ホームページで閲覧することができます。

### センター研究

研究テーマ「未来を担う子どもを育てる学校教育の総合的な支援—生きる力を育む実践的指導の在り方—」の下、新学習指導要領を見据えた今後の学校教育に必要な先進的な事項に関する【先進プロジェクト研究】、学校現場の現状に即した今日的な教育課題解決に向けた学校や教職員の教育力向上を支援するための【教育実践研究】を行います。

研究成果を学校現場に還元できるよう、教科指導に関する実践事例、いじめ・不登校の予防や解決、特別支援教育の充実等に関する研究を推進し、単元構想・指導案・学習プリント・評価プリント・リーフレット・チェックリスト・ヒント集など学校現場で実践できる提案に努め、研究の学校現場への普及を図ります。

### 先進プロジェクト研究

- 主体的・対話的で深い学びに関する研究
- 外国語教育の充実に関する研究
- 情報教育に関する研究
- 探究の時間・探究科目に関する研究

### 教育実践研究

- 「確かな学力」育成に関する研究
- 教育相談に関する研究
- 特別支援教育に関する研究

### 一般留学生研究

学校現場から本センターに派遣された一般留学生による研究です。今年度は、1名の一般留学生が小学校国語科において「主体的・対話的で深い学びの実現を目指した言語活動の充実」に関する研究を進める計画となっております。

## 相談支援部

相談支援部は、今年度も研修・研究・相談を通して、学校と子供たちの健やかな成長を支援していきます。  
また、教職員への支援の一環として、学校におけるケース会議への参加や校内研究会・学習会への講師派遣なども実施しています。お気軽にお問い合わせください。

(教育相談担当：055-262-5904, 特別支援教育担当：055-263-4606)

### 《教育相談》 ☎055-263-3711

いじめ・不登校をはじめとする様々な教育問題に関して、児童生徒、保護者、教職員への支援として「電話相談」と「面接相談」を行っています。お気軽にご相談ください。

- 面接相談：平日午前9時～午後5時 ※事前に電話でご予約ください。
- 電話相談：365日24時間いつでも受け付けています。

ホッちゃん



ホッちゃん



### 《特別支援教育》 ☎055-263-4606

お子さんの発達に関する相談はこちらへ・・・発達の遅れやその心配のある幼児児童生徒の保護者、教職員等に対して教育相談を行い、幼児児童生徒の調和的な発達が図られるように支援しています。お気軽にご相談ください。

- 面接相談：平日午前9時～午後5時 ※事前に電話でご予約ください。
- 電話相談：平日午前9時～午後5時

《適応指導教室》 石和こすもす教室 ☎055-261-1271  
 葦崎こすもす教室 ☎0551-22-1133  
 都留こすもす教室 ☎0554-45-1161

こすもす教室は・・・学校・家庭との連携のもと、不登校児童生徒の集団生活への適応や学習の補充等に援助・指導することにより自立心を養い、再登校への意欲をもたせることを目指しています。お気軽にご相談ください。



## 情報教育部

児童生徒の情報活用能力を高めるための指導方法について研究し、児童生徒の学力向上を目指したICTを効果的に活用した「分かる授業」の実現と、主体的・対話的で深い学びを導く授業改善のための研修を企画・運営しています。また、教育用デジタルコンテンツの開発・収集・発信を行うとともに、ネットワーク、グレースウェア、校務処理システム等の運用・管理を行い、県内の教育の情報化を推進しています。

### 学校の情報化推進を目指して



情報教育に関する研修会は、ICTを活用した効果的な授業実践力を高め、総合的なICT活用能力や活用指導力の向上を目的としており、17の講座を用意しました。また、指導法に関する情報提供、ICT機器やソフトウェア、ネットワークに関する相談支援も行っていますので、“ちょっとした疑問”がありましたら、お気軽にご相談ください。

なお、昨年度まで出前研修として対応していましたICT活用やタブレット、情報モラルなどの研修については、本年度は学校訪問として実施しています。本センターホームページをご確認のうえ、お申し込みください。

### やまなしeラーニング(YeL)の開始について



研修の効率化と充実、受講の利便性を図ることを目的に、昨年度の試行を経て本年度より「やまなしeラーニング(YeL)」が始まります。これは、研修の一部をWeb化することにより「いつでも」「どこでも」「何度でも」視聴することができるという利点を生かし、研修に参加できなかった教職員の自主的な研修や、研修内容の理解促進、研修における演習や実習時間の増加、校内研修での活用などが期待されます。

他県においてもeラーニングによる研修が増えつつあり、YeL導入の趣旨をご理解いただき、より良い研修づくりにご協力をお願いします。

# 平成29年度 特別研修会 I のお知らせ

演題 『みんなの学校』とは

～共に学び、生きる力を育むチーム学校の創造～

講師 大阪市立大空小学校 初代校長 木村 泰子 先生

日時：平成29年6月29日（木）13：40開会

会場：山梨県総合教育センター大研修室

多くの先生方及び教育関係者の皆様の御来場をお待ちしております。

当センターでは、「学校教育を支援する確かな情報発信源としての総合教育センター」の視点に立ち、全国的に活躍している専門家から学ぶ機会として、「特別研修会」を開催しています。

今回は、大阪市立大空小学校初代校長を務められた木村泰子先生をお招きすることとなりました。木村先生は、大空小学校開校より「みんながつくる みんなの学校」を合い言葉に、すべての子どもを多方面から見つめ、全教職員のチーム力で「すべての子どもの学習権を保障する学校をつくる」ことに情熱を注いでこられました。また、地域の人々の協力を経て学校運営にあたるほか、インクルーシブ教育を推進し実践してこられました。

研修情報システムから、6月9日（金）までに申し込んでください。  
※この研修会は、各校1名以上の参加をお願いしている研修会です。

## 平成30年度 一般留学生の募集について

例年、9月に願書受付、11月に選考検査を実施しています。

正式な募集要項は、8月中旬に本センターのホームページにアップするとともに、各学校に文書でお知らせする予定です。多くの先生方の応募をお待ちしております。



八代小学校・高波 祐次先生

平成29年度一般留学生は、小学校の国語科における授業改善に向けて、主体的・対話的で深い学びの実現を目指した言語活動の充実に関する研究に励んでいます。



YAMANASHI PREFECTURAL  
EDUCATION CENTER

編集発行 山梨県総合教育センター  
山梨県笛吹市御坂町成田1456  
電話 055-262-5571  
Fax 055-262-5572  
発行責任者 所長 小川 巖  
発行日 平成29年5月26日